

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	児島地区公園水泳場（愛称：児島マリンプール）
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市児島駅前1-100 ナイカイビル7F 名称 岡山県水泳連盟・クラレテクノ共同事業体 代表者 特定非営利活動法人 岡山県水泳連盟 会長 溝口 香
(3) 公の施設の所管部署	文化産業局文化観光部スポーツ振興課
(4) 評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>今年度は、安全対策と自主事業の実施状況を重視して評価を行った。</p> <p>安全対策については、日常点検を徹底して行い、異常箇所の早期発見及び対処を適切に行うことができていた。また、館内の混雑が見込まれる「こども水泳教室」時を想定した避難訓練を実施するなど、ソフト面においても、高い意識を持って、利用者の安全対策に取り組んでいた。</p> <p>自主事業の実施状況については、新型コロナウイルス感染症の影響で、水泳教室等の利用者がここ数年は減少していたが、今年度は回復傾向に向かっていることから、自主事業へ真摯に取り組んできた成果が表れる結果となった。</p> <p>今後も、施設の安全対策を徹底し、適切な管理運営を行うとともに、高い満足度を維持できるよう、新たな自主事業の取組みを期待したい。</p>	総合評価
	S	
(2) 指定管理者の自己評価	<p>平成16年度から施設運営が本格スタートし、令和5年度でちょうど20年が経過しました。今年度は、設備や備品などの老朽化が進む中で、利用者サービスの質を維持するため、積極的に修繕を行いました。</p> <p>特に、マリンプールの最大の利点である、可動床の不調が相次ぎましたが、日々の点検作業による早期発見と対応により、休館など利用者への影響を出さずに対応することができました。</p> <p>自主事業については、最大の収入源である水泳教室が、コロ</p>	

	<p>ナ感染症の影響を残しながらも、徐々に回復しており、プール利用者も微増となりました。</p> <p>施設管理と、プール運営の役割を担う 2 団体（クラレテクノ、岡山県水泳連盟）がうまく得意分野を活かした結果だと思えます。</p> <p>良いタッグ関係を維持しながら、引き続き、安全なサービスを地域住民へ提供していきます。</p>
(3) アンケート結果の概要	<p>いずれの項目も 97%以上という高評価を継続している。今年度は全体満足度、職員対応、安全対策度の項目が昨年度に比べ改善しており、利用者ニーズを汲むための意思疎通が十分に図られ、安全安心に重点を置いたサービスが提供できた点が確認できた。</p>

3 施設の利用状況

(1) 利用実績		プール利用人数	会議室等利用人数
	令和 1年度	133,435	44,838
	令和 2年度	93,328	23,424
	令和 3年度	70,495	16,718
	令和 4年度	101,939	25,335
	令和 5年度	107,860	33,668
(2) 事業の内容	利用の利用許可及び施設予約に関すること ・施設及び設備の維持・管理に関すること ・自主事業の運営に関すること ・利用料金に関すること ・施設賠償責任保険に加入すること ・利用者の安全の確保に関すること ・個人情報保護に関すること ・業務報告に関すること ・管理運営のための体制の整備に関すること ・減免対象者の利用に関すること ・飲食物及び物品等の販売業務に関すること ・災害等の非常対応に関すること ・指定管理業務の満了等に伴う引継ぎ業務 ・その他管理運営に関し必要な業務		

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	147,555千円
	市からの指定管理料(委託料)	88,183千円
	市からの電気高騰補正負担金	13,162千円
	利用料収入	12,850千円
	自主事業収入	29,249千円
	その他の収入	4,108千円

(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	155,462千円
	主な支出	
	光熱水費	50,673千円
	材料消耗品費	2,976千円
	修繕費	7,477千円
	保守管理委託費	25,336千円
	手数料	2,310千円
	外部指導費	8,425千円
	人件費	39,571千円
	管理費	1,996千円
	保険料	1,529千円
	消費税	3,246千円
	委託費	10,312千円
その他経費	1,611千円	